

会報
シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088

第37回「一斉奉仕作業」実施 雨の中、大勢のご参加ありがとうございます。



田代地区



比内地区



長根山運動公園



ニプロハチ公ドーム



十二所ふれあいセンター



二ツ山総合公園

就任ごあいさつ



会長 鳴海 義衛

会員の皆様には、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

このたび、平成二十九年度定時総会にて理事に選任いただき、理事会において佐藤利吉前会長の後任として重責である会長職を引き継ぐことになりました。

今後二年間、この職を務めることになりましたので、ご指導・ご支援いただきまますようよろしくお願い申し上げます。

さて、公益社団法人大館市シルバー人材センターは、昭和五十五年十月に発足し、以来三十七年が経過、この間、幾多の試練を乗り越えながら確実に実績を伸ばしてまいりました。

これはひとえに、多くの発注者や市民の皆様からシルバー事業に對してのご理解とご支援を受けるとともに、会員の皆様方の誠心誠

意のご活躍、ご尽力の賜物と改めて敬意を表します。

ご承知の通り、わが国は世界に例を見ない急速な少子高齢化が進んでおりますが、一層進行する高齢社会にあつて、当センターの役割である高齢者の就業を通じた生きがいづくりと地域への貢献という公益的使命はますます重要なものとなつてくると思ひます。

しかしながら、センターの員数については、全国的にも平成二十一年度をピークに減少傾向にある中で、当センターにおいてはここ数年一桁台の減に止まり、歯止めがかかりつつあるものの依然として増員に至らず、発注者の多様な要望に十分応えられない状況にあります。

その主な要因は、民間企業に六十五歳までの雇用延長が義務付けられたこと、会員のニーズや変化に對応した就業機会の提供が必ずしも十分となつていないことなども考えられるところでありますが、当センターがこれまで行つてきた入会促進活動としての「広報おだて」に入会促進用チラシの挟み込み依頼、ポスターの掲示、入会説明会、ハローワークでの「シル

バー相談会」、会員による口コミ勧誘など粘り強く続けるとともに、行政をはじめ県シルバー人材センター連合会並びに関係機関との連携を密にしながら会員の拡大に努力してまいります。

また、当センターにおきましては、傷害事故は毎年発生し、「事故ゼロ」の目標は達成できておりません。その抑止についても大きな課題となっております。

こうした新入会員の確保と継続加入や就業率の向上、更には事故の防止といった喫緊の課題を踏まえながら昨年二月、将来のあるべき姿を展望した第一次「中期計画」を策定したところであり、これにより様々な重点施策を効果的かつ着実に推進してまいります。

更に日常生活のサポート役としてのワンコイン「ふれあいサービス」をはじめ、遠くにおいても安心サポート役としての「お墓管理サービス」、「空地・耕作放棄地管理サービス」、「空き家管理サービス」など新しい事業の推進にも取り組んでまいります。

「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域社会に寄与していくために、私たち会員同士

がお互いに助け合い、仲良く働き、お互いに知恵を出しながら皆様とともに頑張つてまいりたいと思ひます。

結びに、会員の皆様におかれましては、ご健康と「安全就業（安全はすべてに優先する）」に十分ご留意され、ご活躍されますとともに、センター事業の運営に一層のご協力・ご支援をお願いいたします。就任の挨拶といたします。

新役員体制

会長 鳴海 義衛 (新任)
副会長 三浦 剛 (新任)
※比内地区班担当

常務理事兼事務局長 安達 公正 (再任)

理事 菅原 明裕 (再任)

※18班担当

理事 伊藤 アヤ子 (再任)

※3班・5班担当

理事 畠山 壽子 (再任)

※8班・16班担当

理事 寺田 晃美 (再任)

※6班・11班担当

理事 三上 文弘 (再任)

※7班・12班・15班担当

総会・交流会

去る六月九日、ホテルクラウンパレス秋北を会場に、当シルバー人材センター平成二十九年度「定時総会」が開催されました。

大変お忙しい中を福原淳嗣大館市長が駆けつけて下さり、シルバー事業への支援の約束と会員の皆さんの活躍に対する、ねぎらいのお言葉を頂戴しました。また、ハローワーク大館の佐々木政義所長及び県議会議員の鈴木洋一氏、石田寛氏、佐藤賢一郎氏のお三方、加えて市議会教育産業常任副委員長の日景賢悟氏からも、誠に心強い激励のお言葉を頂戴しました。

- 理事 安田 鉄介(再任)
- ※1班・2班・14班担当
- 理事 本間 鉄郎(再任)
- ※10班・17班担当
- 理事 浅利 二雄(新任)
- ※田代地区班担当
- 理事 木越 恵 勇(新任)
- ※13班担当
- 監事 中嶋 正 三(再任)
- 監事 岩間 久子(再任)
- 監事 田中 瑞 穂(再任)



平成 29 年度「定時総会」

総会には、会員数五百五十四人中、三百七十九人の出席(委任状百二十九人、書面表決百四十六人含む)があり、議長に十一班班長の成田輝夫氏が選出されました。今年の総会は定款変更や役員改選がありました。成田議長のご協力によりスムーズに進行。上程された四件の議案とも提案のとおり満場一致承認可決されました。



佐藤利吉前会長へ感謝状贈呈

なお、この度の総会を機に、長年にわたり会長を務められました佐藤利吉氏が退任されました。その思考力も体力も未だ衰えてはおりませんが、後進に道を譲るものとして勇退されたものです。今までご指導をいただきありがとうございます。今後は一会員として在籍しつつ、元会長の下遠重吉氏と同様に「顧問」として支えていただけることになりました。

総会の後は隣の部屋に会場を移し、恒例の親睦交流会です。交流会は九十人ほどの参加者でしたが、来賓の鈴木洋一県議、日景賢悟教産副委員長、下遠顧問も参加され、会員席を回り一人一人にお言葉をかけて下さいました。また、会員同士お酒を酌み交わし、苦勞話や笑い話で大いに盛り上がり、楽しい交流会でした。最後に、健康体操「そよかせ」の皆様、練習したダンスと歌で、華やかに賑やかに花を添えていただき、ありがとうございます。



楽しかった交流会

副会長紹介

副会長
三浦 剛

私は比内町扇田生まれで七十二歳になりました。現役時代はNTT大館や秋田に勤務し、仕事は大館では電話交換機の保守、秋田ではパソコン関係や総務事務の仕事に従事しました。

今では誰もがパソコンを利用しておりますが、二十数年前はワープロが主でした。パソコンのネットワークの進歩で社会が大きく変化して、便利な時代となりました。携帯電話も著しく進歩し、今では電話やパソコンを携帯して生活しているような社会になりました。

シルバーの会員になって十一年、理事に就任して六年目となります。シルバーに入会して感じた事は、皆元気で生き生きして働く姿とサークル活動などで活躍されている事、特に女性の方々の活躍には感銘しました。

最近シルバーの会員が減少の一途を辿っております。原因はいろ

いろあると思いますが、会員が少ないと地域社会の要請に答えられない事態になってしまいます。何とかして会員を増やそうというのがシルバーの直近の課題です。

入会のきっかけとして『友人知人に誘われて』が一番多いようです。皆さんも知人・友人に声をかけ誘ってください。皆さんと一緒にシルバー事業の発展に努めたいと思います。

新任理事紹介

理事
浅利 二雄

シルバー人材センター会員の皆様、はじめまして。私は会員としては古い訳ですが、シルバー人材センター事業への参加もありません。役員にと要請され、余りにも突然で考える間もなく、理事としての大任を果たせるのが不安がいつぱいです。会員の皆様の御指導を仰ぎながら、この二年間努めて参りますので、どうか宜しくお願い致します。

致します。

先般、田代地区の草刈りボランティア(一斉奉仕作業)に参加の際、久しぶりにお会いした先輩諸氏の元気なお姿に感動しました。

シルバー人材センターの会員として熱心に活躍されておられるパワーは何処から湧いているのか、生きるには何か、人はどう生きるべきか、人のため地域のため、惜しみなく時間を使って、やり甲斐、生き甲斐を感じておられればこそ！ たんたんと、心身共に健康な毎日を送っておられるのだろうと、自問自答したところです。

小生が退職した頃、「生涯学習」とは：自分流には、生きている間は勉強だ！日々「挑戦！」でした。

平成二十八年度の当シルバーでは、刈払い機の刈刃が自分の足にあたって負傷。草刈り作業中の石はねで、駐車中の車の窓ガラスを破損させる損害賠償事故が起きていますので、自分をもっと大切に、傷害事故も賠償事故も無いように、お願いしたいものです。

最後に、小畑勇二郎さんの「天に星」、「地に花」、「人に愛を」の言葉を送り、ペンを置きます。

理事
木越 恵 勇

シルバー人材センターに入会して僅か二年程の経験しかない私に突然理事のお話があった時は、驚き固辞しましたが、説得上手な先輩の話術の旨さに根負けした次第です。

シルバーについては殆ど知識等を持ち合わせていないので、会長初め役員並びに会員の皆様のご指導等をよろしくお願い致します。

理事就任も何かの縁ででしょうか、シルバー運営等の重要な会議である理事会構成員の一人としていろいろ学び経験を少しずつ積んで、先輩役員の足手まといにならないよう努力します。

これまで、理事会と広報部会及び女性部会に出席しました。理事会に同席された監事の中嶋氏は小学校時の恩師であり、今でもかくしゃくとして活躍されているお姿に頭が下がりました。八十年代後半になっても元気に第一線で頑張っておられる会員も少なくないと思います。健康に留意し、少しでも

も長く先輩会員として後進のためにも頑張り続けていたきたいと念願しています。

過日、後学のためシルバーの定款を安達事務局長からいただき、ざっと目を通しました。特に意識に残ったところは「目的」です。

要点は、「高齢者の就業の機会を確保して提供することにより、生きがいの充実を図りながら地域づくりに寄与する」とのことです。

高齢者が経験や能力を発揮して多少でも対価を得て個人としての生きがいと、他者と交流する人生の充実を図り、更に地域づくりのため主体的に参加して社会貢献する。このような姿勢と心構えが今、私たちに求められているのではないのでしょうか。

退任された役員

☆任期満了で、次の方々役員を退任されました。(敬称省略)

佐藤利吉 会長(六期十二年)
佐藤弘康 理事(二期 四年)

・当センター発展のため、長年に

わたりご尽力頂きましたことに対し、心から感謝申し上げます。

会員からの寄稿

「ただいま就業中」



十七班
安達 雅博

今年の二月から大館市立中央公民館でお世話になっております。

東日本旅客鉄道株式会社を早期で退職後、六十六歳まで満三年何もせず家庭菜園や趣味の登山を楽しんだりしていました。しかし段々と身体を持て余すように感じられ何か仕事でもあればと思っていた矢先、事務局長の安達さんと町内

会の集まりで一緒になった際に、私が「ぶらり役人も大変」と愚痴を話したら、是非シルバー人材センターで働いてみないかとの声を掛けていただいたのがきっかけでした。

現在の仕事は市職員が退庁される平日十七時から二十二時までと

市職員の休日である土曜・日曜・祝日の八時三十分から二十二時までの日直を行っております。これを二人で一組として三組でのローテーションで行っています。二ヶ月働いて一ヶ月の休みですから身体にやさしくとも恵まれた環境下にあると思っています。前置きが長くなりましたが具体的には公民館利用者の窓口受付、予約、内容の変更、取消等を中心として利用後の各部屋の机や椅子等の整理整頓、窓やドア等の戸締り、冷暖房費の清算、マイクやプロジェクター等の備品の貸し出し業務等です。徐々にですが職員をはじめ先輩達からのご指導で業務の流れも理解出来るようになりつつあり、利用者や先輩達に迷惑を掛けないように更に精進して参りたいと思います。

趣味の一環として「シルバー山の会」にも入会させていただきました。今年度の初歩き、男鹿(五社堂)には仕事のため参加できませんでしたが、第二回の七座山、第三回の浅虫温泉近くの高森山へのトレッキングに参加することが出来ました。自分よりやや年配の方がおりましたが皆、とても若々

しく軽快に山登りする姿を見てやる気と勇気を頂きました。特に前会長の佐藤利吉さんは八十歳を超えていると思われませんが軽快な歩みに本当に脱帽いたしました。私も単独登山やグループ登山で熊におびえながらも熊鈴を付けて熊スプレーを持って県内外の山に月二回程度の山行で十二月頃まで楽しんでいるところです。これからも佐藤前会長に負けないよう体力作りに努め健康第一に「仕事と趣味」を楽しみたいと思っています。

「技能・介護講習」を受講して



二十二班
明石 明

私は、平成二十八年九月二十日にシルバー人材センターに入会し、もうすぐ一年になります。会員になる前にシルバーの講習を二つ受講しました。

一つ目は、鹿角市十和田小学校で行われた「剪定作業講習」です。座学は校内教室で受け、実習では

校舎周りの「さつき」や「松」などの選定方法を学びました。

二つ目の講習は、「介護送迎運転講習」です。平成二十八年九月十二日から十六日まで、五日間の講習でした。

座学では介護職、職業倫理、基本的能力、加齢、疾病、障がいの理解、利用者の守秘義務、接遇・マナー、心理の理解などについて学びました。

実習は、県北自動車学校で行い、有償運送運転者講習(福祉車両、セダン型など)を受講し、声掛けや安全確認等しながらコースを回って運転しました。

最終日は、大館消防本部の二人の講師から、「普通救命講習Ⅰ」として心肺蘇生法、AED操作方法、窒息の対応などについて指導を受けました。

その講習が終わって直ぐにシルバーに入会しました。除雪などしましたが、昨年の暮れにシルバーから、小規模多機能型居宅介護施設「柏葉寿」での仕事を紹介され、今年一月からデイサービスの利用者さんを福祉車両で送迎する仕事をしています。

要介護、要支援の方々に、杖や

歩行器、車椅子等、使用している器具によって介助方法が違い、力の加減も解らず送迎に時間がかかりました。

半年が過ぎ、少しずつ利用者さんの移動・移乗の際のリスクへの備えや対応など覚ええました。一番は利用者さんに安心してもらうことですが、私たちの助力は少しだけにして、出来るだけ利用者さんの持っている力を引き出すことが必要です。利用者さんに状況や目的を説明し、協力と同意を得るよう心がけています。

三つ目の講習は、今年の六月にあった「介護補助員講習」です。社会福祉に関する知識、サービスの提供と基本視点、コミュニケーション技術、実習等について勉強し、介護福祉についてレベルアップ出来たかと思っています。

今後、今の仕事に役立てられるように、またいろいろな場面で活かせるように努力していきます。安全運転に徹し無事故で送り届けられるよう毎日祈っています。

「会員になりました」



十九班
工藤 貞子

今年の四月にシルバー人材センターに入会しました。

親の介護で二年間ほど家に居たので、運動不足で病気になるのではないかと不安でした。以前は、仕事でよく動いて汗をかいていたので、あの爽快感を味わいたいと思いました。また、若い時に実家や親戚の農作業を手伝っていた時も、同じような爽快感を味わったことを思い出し、シルバー人材センターなら「草取りの仕事がある」と思いつき、説明会に参加しました。

若い時からみると、体力も落ち腰や膝も痛くなるので続くかどうか不安でしたが、入ってみると皆さん、「シルバーだから、そういうのは仕方ないんだ」と言っていて、親切にして下さるので安心しました。自分の家の草取りや会社や学校の草取りしかやったことがないので、先輩の皆さんから教えてい

ただいて、何とか仕事をする事ができ、感謝しています。

まだ本当の新米で、畑や庭などいろいろな場所での作業を経験しなければいけないと思っています。

十代の時から、ずっと接客の仕事をしてきたので、草取りは全く違う分野の仕事になります。不慣れで皆さんにご迷惑をかけていますが、早く慣れるように努力しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

道を歩いていて、アスファルトの隙間から草が生えていると、「鎌があれば取れるのに」と思っています。今まではそんな風に思ったことは無かったのに。おかしな感じがします。

今のところは一日一日を乗り切るのに精一杯ですが、先輩方は連日精力的に働いておられるので、ヒケツを教わりたいと思います。

他にもアルバイトやボランティアもしているのですが、仕事のできる日数は限られています。頑張りたいと思いますので、宜しく御指導下さいますようお願い致します。

新会員を紹介します
(敬称略)

松田勇孝	山口清英	伏見幸子	武内貞二	吉岡肇一	田山金造	和田昌典	長谷山妙子	長谷山久司	伊藤良二	佐藤恭子	金田一均	越後谷ルミ子	黒澤昭市	原真澄	釜谷進	泉清子	佐藤武雄	谷地金藏	田村光一	石川和則	岩間善直	山田定明	菅原綾子	佐々木昭一	高杉あつ子	佐藤田鶴子	
十七班	十七班	十六班	十六班	十六班	十五班	十四班	十四班	十四班	十四班	十三班	十二班	十二班	十一班	十一班	十一班	八班	八班	七班	六班	六班	六班	五班	三班	二班	二班	一班	

金山ヨシ子	工藤貞子	浅利より子	浅利秀悦	伊藤昇	山田勲	松田義信	石田平子	鳥潟幸子	長内ヨシ子	嶋森和雄	畠山一夫	菅原幸男
十八班	十九班	十九班	十九班	二十班	二十班	二十班	二十班	二十一班	二十二班	二十三班	二十三班	二十四班

・以上、平成二十九年一月以降、四十名が仲間入りしました。

全国统一
安全スローガン決定

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」
恵庭市SJC 八京義一
(平成三十一年度まで使用)

県シ連「安全標語」
入選作品

・秋田県シルバー人材センター連合会募集の平成二十九年「安全標語入賞作品」を紹介します。

最優秀賞
「マ」苦勞さん

今日の笑顔も無事故から
秋田市SJC 五十嵐秀夫

優秀賞
「安全作業
他人に頼らず自分で確認」
能代市SJC 大塚 錦作

優秀賞
「確認は
一度と言わず二度三度」
男鹿市SJC 夏井 邦雄

※なお、当センター十四班の安部久雄さんの作品が入選しました。
「無事故で守る あなたと家族」
おめでとうございます。

第三十七回「一斉奉仕作業」のご協力に感謝申し上げます

・去る七月一日に実施された第三十七回「一斉奉仕作業」の際は、早朝で、しかも雨天にもかかわらず

ず、大勢のご参加を頂きありがとうございました。

地域班ごとの参加者数と参加率	一班↓	二人参加	33%
	二班↓	十人参加	40%
	三班↓	八人参加	26%
	四班↓	七人参加	54%
	五班↓	七人参加	54%
	六班↓	二十一人参加	54%
	七班↓	六人参加	55%
	八班↓	十三人参加	34%
	九班↓	八人参加	32%
	十班↓	五人参加	19%
	十一班↓	五人参加	41%
	十二班↓	七人参加	39%
	十三班↓	十五人参加	39%
	十四班↓	十九人参加	39%
	十五班↓	三人参加	16%
	十六班↓	十人参加	33%
	十七班↓	十五人参加	63%
	十八班↓	十人参加	50%
	十九班↓	十二人参加	34%
	二十班↓	十人参加	29%
	二十一班↓	六人参加	46%
	二十二班↓	十九人参加	56%
	二十三班↓	四人参加	29%
	二十四班↓	十人参加	56%

・以上、総会員数五百五十八人中、二百十九人が参加し、平均参加率は39.2%でした。

お知らせ

次回以降の配分金支払日

- 七月分↓八月三十一日
 - 八月分↓九月二十九日
 - 九月分↓十月三十一日
 - 十月分↓十一月三十日
 - 十一月分↓十二月二十九日
- ・就業報告書は、早めの提出をお願いいたします。

事務所夏季休業のお知らせ

- 八月十一日(金) ↓
 - 八月十六日(水)
- ・この期間、事務所が休業となります。ご迷惑をおかけしますが、緊急時の連絡先は、総会資料の最後のページに記載しています。

入会促進に協力を

・会員の皆様、企業・団体等から働き手確保の依頼が舞い込みますが、会員が足りなくて困っています。

友人・知人・近所の方へ「シルバーさ入会してみねが…」と

言って勧誘して下さい。ご協力
 お願いいたします。

ハローワークで シルバー相談会

・今年もハローワーク大館様のご厚意により、「シルバー相談会」を実施しています。

日程は次のとおりです。友人知人にお声掛けをお願いいたします。

- ☆八月の予定
 - 4日(金)、18日(金)、25日(金)
 - ☆九月の予定
 - 1日(金)、8日(金)、22日(金)
 - ☆十月の予定
 - 6日(金)、13日(金)、20日(金)
 - ☆十一月の予定
 - 10日(金)、17日(金)、24日(金)
 - ☆十二月の予定
 - 1日(金)、15日(金)、22日(金)
- ☆時間 10時から15時まで

「熱中症」に注意!

○熱中症は、命を落とすことがあります。ひどい怖いです。

少しでも気分が悪くなったら直ちに仕事をやめ、応急手当てをして病院で診てもらいましょう。

○熱中症対策

- ・頭や肌を直射日光に晒さない。
 - ・発汗で失った水分と塩分をこまめに補給する。
 - ・時折、自分の体調を観察する。
 - ・睡眠を十分にとる。
- ※熱中症はシルバー保険の対象外!

庭木班と除草班の皆さん ご奉仕ありがとうございました

・庭木班の皆さんが、センター前庭の木の剪定をして下さいました。

・除草班の皆さんは、センター周辺の除草をして下さいました。お蔭様で綺麗になりました。ありがとうございました。

計 報

- 2班 貝森健一 殿 (73歳)
- 3班 大黒道夫 殿 (73歳)
- 12班 仲澤昭美 殿 (78歳)
- 12班 越後雅美 殿 (66歳)
- 13班 櫻庭義男 殿 (85歳)
- 15班 成田 要 殿 (73歳)

ご冥福をお祈りいたします

編集後記

平成二十九年度定時総会も無事終了。この総会を限りに、長年ご指導いただいた佐藤利吉会長が勇退され、新たに鳴海義衛氏が会長に就任されました。他に、理事も二人交替し今後が期待されます。

昨年は大館市が音頭を執って、大館商工会議所、大館北秋商工会、JAあきた北、秋田銀行、これに当シルバーも加わり、高齢者の就業促進のための「高齢者活躍支援協議会」が設立されました。

これに合わせて、当シルバーも会員の活躍の場を広げようと、今年度から新たな事業を始めました。介護と仕事の両立支援のためにワンコインサービスタ等を目玉とした事業で、会員皆様の理解と協力をお願いします。

会報第73号発行に当たり、会員の方に寄稿を依頼しましたが、固辞される方が一人もなく、皆さん快く引き受けて下さりました。お陰様で充実した会報をお届けすることができました。ありがとうございます。

今年七月から猛暑です。熱中症にならないように健康管理に留意しましょう。

三浦、伊藤、畠山、寺田、安田、木越